

新入生入学説明会（令和6年度）

目 次

1	これから始まる学校教育・・・・・・・・・・	2
2	入学までの心得・・・・・・・・・・	3
3	入学までにそろえておいてほしいもの・・・・・・・・	5
4	学校給食・・・・・・・・・・	8
5	入学式当日・・・・・・・・・・	9
6	入学当初の学校生活・・・・・・・・・・	9
7	登下校・・・・・・・・・・	10
8	学校納付金と就学援助申請について・・・・・・・・	12
9	保健室から・・・・・・・・・・	13

1 これから始まる学校教育

(1) 学校の勉強や生活

ご入学おめでとうございます。

生まれてから今日まで、ご家庭で育まれたお子さんが、いよいよ義務教育 9 年間の第一歩をふみ出します。

学校は一人一人の個性や能力をしっかり伸ばし、すべての子供たちがこれからの日本の担い手になるための人間として必要な基礎学力、体力、情操を身に付けるところです。また、社会の一員としての道徳性を身に付けることを集団の中で学ぶところです。

1 年生は、自分の力で学び始める第一歩です。

学校生活をより良くスタートするためには、保護者の方の適切な励ましと習慣付けが、大切なものとなります。

どうか小学校での第一歩が、お子さんにとって楽しいものとなり、学校生活に向かって元気に歩み始めることができるようご協力をお願いします。

私たち教職員一同、お子さんの入学を心からお待ちしております。

一日も早く学校生活に慣れ、自信をもって明るく楽しい毎日を過ごせませう、学校、保護者、地域で連携して共に将来を担う大切な子供たちを育てていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(2) PTA と学校

子供が健やかに成長するためには、家庭と学校が密に連絡を取り、理解し合うことが大切です。

学校での行事や PTA 活動にも積極的に参加していただき、子供と共に育つ保護者、家庭であってほしいと望みます。

2 入学までの心得

(1) 規則正しい生活

学校では、みんなで一緒に勉強します。

体が疲れていたり、頭がすっきりしていなかったりすると学習内容が身に付きません。すっきりした心や体で登校するためには、家庭での「朝の取り組み」が大切です。お子さんが充実した学校生活を送ることができるように、次の項目を入学前から習慣付けさせておくといよいでしょう。

ご参考になさってください。

- 学習が始まる2時間前（6時半～7時）までに起きる。
- 朝食をきちんと食べる。
- 毎朝、自分から進んで歯を磨き、顔を洗い、トイレに行く。
- 「おはようございます」「行ってきます」などの挨拶をする。

(2) 自分のことは自分でする習慣を身に付ける。

集団生活を快適に送るためには、自分のことは自分ですることが大切です。

- 洋服を脱いだり、着たりして、脱いだ服をたためる。
- 自分と人の物を区別できる。
- ランドセルの取り扱いに慣れておく。
- 学習用具の出し入れや、持ち物がどこに入っているのかを把握できる。
- 靴を揃えて置く。靴紐を結んだり、解いたりできる。
- 雑巾を絞ったり、たたんだりできる。
- 折り紙、のり、はさみなどの細かな手作業ができる。
- 洋式・和式トイレを使える。
- 手を石鹸で洗い、ハンカチで手を拭く。
- 雨傘を自分で巻いてボタンを留められるに練習してください。

(3) みんなと仲よく遊ぶことができる。（同年齢の友達など）

自分から進んで友達に声を掛けられると友達関係も円滑になります。

- 「一緒に遊ぼう」「ありがとう」などのコミュニケーションをとれる。
- 友達と適切な距離感を保ち、不必要に触ったりしない。
- 友達の話をしっかり聞き、わがままを言わない。
- 友達の物を大切に扱う。
- 友達の名前や遊んだことを保護者に伝えられる。

(4) 自分のことを話す・相手の話を聞く。

保護者が子供の話を最後まで聞いてあげることが大切です。学校での出来事などについてお子さんと保護者が話をする機会をできるだけ多くもつようにしましょう。お子さんには、困った時ほど、泣かずに自分の言葉で伝える習慣や、人の話を最後までしっかりと聞くようにお声掛けください。

(5) 返事

はっきりと大きな声で「はい」と言えるようにしましょう。良い返事ができたらほめてあげるなどして、習慣化するようにしましょう。

(6) 自分の名前・住所・電話番号を覚える

学校生活が始まると行動範囲も広がり、自分の名前だけでなく、住所や電話番号を覚えておくことが必要になります。なるべく言えるように教えてください。

(7) ひらがなや数字

入学にさしあたり必要なのは、以下のようなことです。

他のお子さんと比較して過度な不安を与えないようにしてください。

○ひらがな・・・自分の名前が読める、書ける。

○数・・・・・・・具体物を1～10まで数えられる。

(8) 健康な体

就学時健診の時に校医から指摘されたところは、入学までにしっかりと治療しておきましょう。

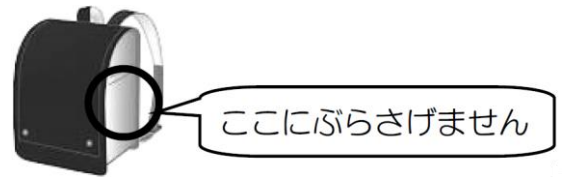
3 入学までにそろえておいてほしいもの

※集団生活で同じ物を使います。持ち物には全てひらがなで記名してください。

学用品は、実用本位なものを持たせてください。

(1) ランドセル（またはリュック型のカバン）

- 開け閉めの扱いになれるように練習しておきましょう。
- 学校のランドセルロッカーに入る大きさ。（縦20、横35、奥40 c m程度）
- 安全のためランドセル(リュック型のカバン)の横には何もつけません。
- 給食袋、歯ブラシセットは、ランドセルの中に入れます。
- 防犯ブザーは、肩の金具につけます。
- お守りなどはポケットに入れてください。



(2) 筆箱

- 箱型の物（キャラクターや飾りなどがついていないもの。）
- 出し入れしやすく、大きさも適当なもの。
- ※以下のものはご使用をお控えください。
 - ・缶タイプの落とすと大きな音が出るもの。
 - ・鍵付き・大きすぎるなどの学習用具の出し入れに不便なもの。
 - ・多様機能な学習の集中を妨げるもの。
 - ・ソフトケースタイプ（布タイプ）の中身が整理しにくいもの。

(3) 消しゴム

- よく消える学習に適した物を選んでください。
- 匂いつきやおもしろい形の消しゴムは持たせないでください。

(4) 鉛筆

- Bか2 Bの鉛筆5本。（丸形よりも、六角形が適当です。）
- 鉛筆は、1本ずつ名前を書いてください。
- 赤青鉛筆1本
- 毎日、自分で鉛筆を削って持たせてください。
- シャープペンシルは学校で使わないので持たせないでください。

(5) 下敷き

- ノートやプリントに文字を書く時必ず使います。
- キャラクターの絵などない無地なもの。学習に集中できるもの。

(6) 服装

- できるだけポケットのついているもの（ハンカチなどが入れられるもの）
- 脱いだり、着たり、たたむことができるもの。
- 動きやすいもの。（動きを妨げるロングスカートなどをご遠慮ください。）
- 華美でないもの。
- 靴についても、脱ぎ履きが楽な上、運動に適したものにしてください。

胸には、白布(11×14cmくらい)で
名札をつけて下さい。

(7) 体育着

上着、半ズボンとも男女同じです。
体育袋に入れて用意してください。
同時に、紅白帽子も必要です。

※体育着は太陽堂スポーツ店にて販売しています。

(太陽堂スポーツ店 興野1-11-8 TEL 3887-5677)



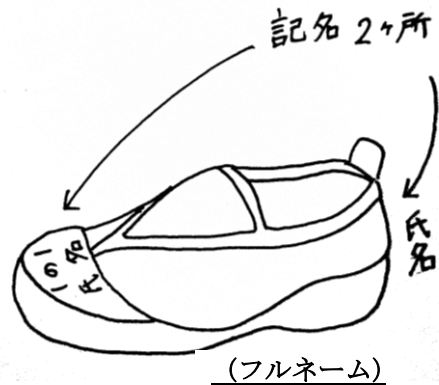
(苗字のみ)

(8) 上ばき・上ばき入れ

上ばきについては、白を基調としたもので
靴底が厚く、滑りにくい物を購入してく
ださい。学校でお勧めしているものがあり
ますので、ご覧ください。

上ばき入れは毎日持ち歩きせず、上ばき
を洗うために持ち帰る時に使う程度です。
今まで使っていたもので十分です。

※イラストの「ゴム型タイプ」の上ばきは、体育着と同じ太陽堂スポーツ店
で販売しています。バレエシューズタイプはご遠慮ください。



(9) 給食袋

- 机に広げるテーブルクロス (36×56cm程度)
- 給食用のハンカチを入れる巾着袋。

(10) 歯ブラシ・コップ・ハンカチまたはタオル

本校では、給食のあとに「歯みがきタイム」があります。

下記の物をご用意ください。

- 歯ブラシ○タオル○コップ (プラスチックなど割れにくいもの)
- ※歯ブラシセットは持ち帰り、ご家庭で水洗いをしてください。
- ※歯磨き粉は使いません。

(1 1) 水筒

本校では、年間を通して水筒の持参をお願いしています。水筒の中身は水またはお茶です。遠足などでも使いますので、落としにくい肩から掛けられるタイプの水筒をご準備ください。

(1 2) マスク・予備マスク・マスク入れ

給食当番の際は、マスクを着用して配膳を行います。マスク入れも併せてご準備ください。紐が切れたり、汚れてしまったときのために予備のマスクもランドセルの中に入れておいてください。

(1 3) 入学後、学校で一括購入し、後で集金をするもの。(予定)

○道具箱 ○ノート(国語・算数) ○のり ○色鉛筆 ○パス
○算数ブロック ○粘土セット ○工作マット ○連絡帳 ○連絡袋
○教室の掲示用ホルダー ○はさみ ○マイネーム ○ひらがな練習帳

(1 4) 入学式当日に国、区、PTA、学校から配布するもの

○教科書 ○防犯ブザー ○ランドセルカバー ○自由帳
○黄色いワッペン(校帽用) ○名札
○黄色い校帽(2年生からは、学校指定の校帽をかぶって登校します。)

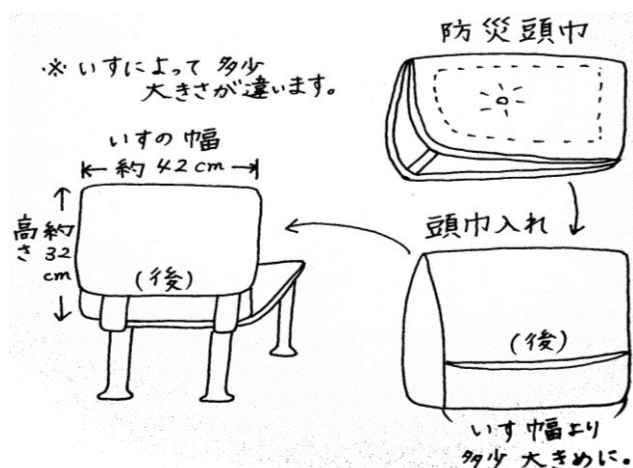
(1 5) その他

○防災頭巾は、今まで使っていたもので結構です。ない人は、入学までに作るか、既製品を購入して揃えてください。できれば、難燃性の素材のものが望ましいです。

○遅刻・早退の際は、児童の安全を考え教室まで送り迎えをしてください。

○保護者の方が学校に来る際は、スリッパを持参し、靴を袋に入れて校内にお持ちください。

【防災頭巾について】



同じ形や同じ色の品物が多いので、どんな小さなものにも、また、衣服にも、必ず「ひらがな」で、見やすいところに名前を書いておきましょう。

4 学校給食

(1) 学校給食のねらい

学校給食は、実際の食事を通して、正しい食事のあり方や好ましい人間関係を体得することをねらいとして行われる教育活動です。給食には学習の教材の役割があります。肥満、欠食といった子供の食生活を改善するために、給食を通して、食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身につけることができるように学校でも食育に取り組んでいます。

具体的には、

- 食事のマナーを身に付ける。
- 栄養のとり方を学び、栄養バランスのとれた健康な心身をつくる。
- 望ましい食習慣を形成する。
- 人間関係を豊かにする。

(2) 入学までに心がけていただきたいこと

好き嫌いが多いと学校生活に慣れるまでに時間が掛かる場合があります。

入学前からご家庭で何でも食べられるように工夫をお願いします。

- いろいろな調理法に慣れておく。
- 食事の挨拶「いただきます。」「ごちそうさまでした。」
- 決められた時間の中で、行儀よく食べる。

(食事は15～20分くらいで食べることができるようにする。)

- ご飯粒などを食器に残さずきれいに食べる。
- 自分の食器の配膳、片付けなどを自分でする。
- 食事中に立ち歩かない。
- はし・フォーク・スプーンを正しく使えるようにする。
- ご飯、汁物の簡単な取り分けができる。
- 給食当番の白衣のボタンがけ。
- みかんやバナナなどの果物の皮むき。

(3) 給食当番について

給食当番で使用した白衣は週末に持ち帰りますので各家庭での洗濯をお願いします。その際に、ボタンのとれやほころびがありましたら、縫っていただけると大変助かります。ご協力をお願いします。

5 入学式当日

(1) ご家庭で、お子さんが喜んで出かけられる心遣いをお願いします。

- ①持ち物などは、前日に準備しておきましょう。
- ②午前7時までには起き、きちんと食事をさせましょう。
- ③家族で「入学おめでとう」と、声をかけましょう。
- ④用便をすませてから、家を出ましょう。
- ⑤受付時刻に遅れないようにしましょう。

※欠席をする場合は、必ず連絡をしてください。

⑥入学式で撮影された動画は、SNSや動画サイトなどに投稿しないでください。

(2) 当日の持ち物

児童	保護者
①ハンカチ ②ティッシュ ③上ばき ④上ばき入れ	①就学通知書 ②上ばき ③靴をいれるもの ④教科書など、当日配布されるものを持ち 帰るための大きめの袋、入れ物

(3) 入学式

- ①日 時 令和6年4月8日(月) 午後1時30分 開式
- ②場 所 本校 体育館
- ③受付時間 午後12時50分より午後1時15分まで
- ④受 付 正門でクラス分け名簿を確認して、児童用玄関で
各クラス別に受付をしてください。

6 入学当初の学校生活

入学式の次の日から、すぐ国語や算数の教科書を使って勉強するのではありません。まず先生や友達、学校に慣れることから始まります。学校生活のしかた(挨拶や返事、並び方や道具の出し入れ、靴箱やトイレや水飲み場の使い方)など基本的なことを学びます。当面の毎日の学習内容は、学年だよりでお知らせします。

7 登下校

(1) 登校

- 登校は、自主登校です。
- 8：10～8：20に学校に着くように家を送り出してください。
- 児童が、校門で待たないように登校時間を守らせてください。
- 登校したら忘れ物をしても、家には戻りません。
- 学校では、決まった道を通して登下校します。

(2) 下校

- 当面の間、方面別に教員が引率して1年生だけで集団下校をします。
その後は、各自で下校します。
- 本日（入学説明会后）、校帽に付ける色別下校のリボンを配布します。
- 親子で家から学校までの安全な通学路を歩いて確認し、入学までに一人で登下校できるように覚えましょう。
- 色別下校のリボンの色を変更する場合は、入学式前日までに学校に取りに来てください。
- 下校中、友達の家や公園で遊ぶことはできません。
- 忘れ物があっても学校に戻りません。

(3) 遅刻・早退

- 必ず保護者が教室まで付き添ってください。
- 担任と挨拶をするなどをして、確認をとってください。
- 安全確保のため、就業時間中に児童だけで登下校させることはできません。
- 校門は、防犯のため8時20分を過ぎると閉めます。保護者の方がインターフォンを押してください。

【色別下校コース】

- ① 緑コース 正門前信号を渡り、バス通りを右へ行く。
- ② オレンジコース 正門前信号を渡り、バス通りを左へ行く。
- ③ ピンクコース 正門を右へ出て、すぐ右折する。または直進。
- ④ 水色コース 正門を左へ出て、左折する。
- ⑤ 白色コース 本校内にじっ子学童へ行く。

○リボンの色を変更する場合は入学式前日までに学校に取りに来てください。

○校帽は入学式当日に配布します。

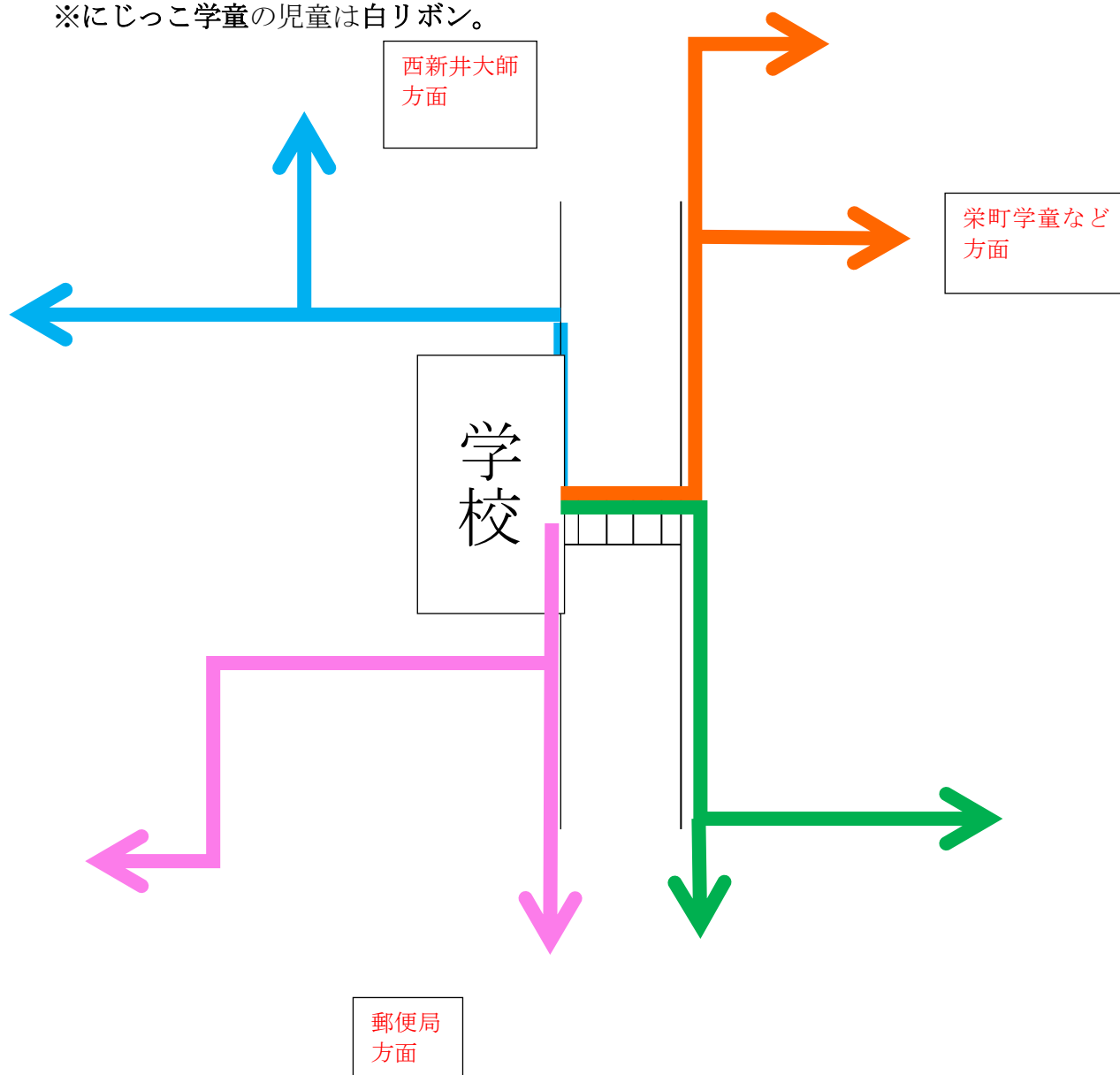
○翌日からリボンを付けて登校させてください。

○校帽の目立つところに付けてください。

○学童に行く場合は、2色付けます。

※栄町学童・さかえっこ学童・CFA学童へ行く児童はオレンジリボン。

※にじっこ学童の児童は白リボン。



8 学校納付金と就学援助申請について

1 学校納付金

(1) 納付金の種類：教材費・行事費・その他

(2) 納入の方法

5月より毎月、学校の指定する日(8日)に銀行口座振替で引き落とします。

◎金額は4月に決定し、お知らせいたします。遠足などの行事によって、金額が月ごとに変わる場合もあります。

◎口座振替手数料が1回につき44円かかります。

◎通帳には、「学納金」として記録されます。

*教材費、行事費等を私費会計として一括して口座振替をします。未納がありますと、教材費の支払いに大きな支障をきたし、場合によっては他の児童の学校生活の妨げになることもあります。くれぐれも未納がないようにご留意方、ご協力お願いいたします。

(3) 取り扱い金融機関

足立成和信用金庫 本木支店 保護者名義の普通預金口座

(お持ちでない方は口座を開設してください。)

2 就学援助の申請

学校納付金の納入にお困りのご家庭には、足立区から援助が受けられる就学援助制度があります。申請書類は入学式に配布します。

また、**生活保護家庭でも**生活保護費では受けられない援助費目が有りますので、必ず申請をしましょう。

申請方法は、4月下旬の締切日までに、申請書類に同封されている封筒で、足立区教育委員会に直接郵送していただくことになっています。

申請には足立区に住民税の申告がされているか、または本年1月1日居住されていた区市町村の課税証明の添付が必要になります。

足立区教育委員会で審査した後、7月に認定結果がご自宅に郵送されます。ご不明な点などがございましたら、本校事務室までお尋ねください。

3 PTA会費について

年度初めに金額をお知らせいたします。

9 保健室から

(1) 朝の健康観察

忙しい朝かと思いますが、お子さんの顔をしっかり見て、体や心の健康状態をチェックしてから学校に登校させるよう、ご協力をお願いします。

〈チェックポイント〉

- ① 寝起きはよいか？ ② 顔色はよいか？
- ③ 食欲はあるか？ ④ 元気はあるか？
- ⑤ 排便はすませたか？

★登校前から、発熱や嘔吐、吐き気、下痢、食欲がない等の症状がある場合には、無理せずに自宅
で休養するようにして下さい。

【家での観察の結果】

〈遅刻・欠席〉

C4th Home&School 欠席連絡機能にて、午前8時までに連絡してください。

※「C4th Home&School」アプリをダウンロードして登録する必要があります。

〈出席〉

朝体調が悪い場合、お子さんの様子を連絡帳でお知らせください。

【足立区のルール】

始業時間（本校では8時25分）の時点で登校していない児童で、保護者からの連絡がなく欠席理由や所在がわからない場合は、学校から保護者の方に電話連絡をします。連絡が取れず確認ができない場合は、30分を目安に学校から教育委員会に連絡し、指示があれば警察に報告・連絡をします。

(2) 保健室対応

- ① 学校で起きたけがの応急手当を行う場所です。継続的な手当や、学校外でのけがの手当は行えません。時間の経過と共にけがの状況は変わりますので、お子さんが家に帰ってから、ご家庭でも経過観察をお願いします。
- ② お子さんが学校でけがや体調を崩し、保護者の方に連絡をすることがあります。保健調査票には緊急時に備えて、日中に必ず連絡がつく連絡先（勤務先等）を記入してください。また、連絡先が変わった際にも、学校へご連絡ください。
- ③ 原則として、37.5℃以上の発熱、1時間休養しても体調が回復しない場合は早退となり、保護者の方にお迎えの連絡をしています。なるべく早めのお迎えをお願いいたします。
- ④ 病院受診が必要と判断した場合、保護者の方へ連絡をします。病院受診は原則保護者の付き添いが必要となります。緊急の場合は、保護者と連絡をとりながら学校で対応させていただきます。

(3) 学校生活を安全・健康に過ごすためのお願い

- ① 入学するまでに、規則正しい生活習慣を身に付けてください。
- ② 遅刻や早退をするときは、保護者の方の送り迎えが必要となります。遅刻の時は、必ず教室までお子さんを送り届けてください。
- ③ 心臓病、腎臓病、てんかん、食物アレルギー、その他の疾病により学校生活において特別な配慮や支援を必要とする場合、入学前に主治医にかかり必要に応じて管理指導票や診断書のご提出をお願いします。
- ④ 髪の毛の長いお子さんは、学習の妨げとならないよう髪の毛を結んで登校させて下さい。
- ⑤ 体温調節しやすく、脱ぎ着しやすい服装で登校させてください。
- ⑥ 爪は短く切り、ハンカチとティッシュ、予備のマスクは毎日持ってくるようにさせてください。
- ⑦ 急な感染症流行に備えて、予備のマスクをランドセルに入れておいてください。

(4) 日本スポーツ振興センター

お子さんが授業中や休憩時間、登下校時、遠足、宿泊学習等の学校管理下でのけがにより、医療機関にかかった場合に「独立行政法人 日本スポーツ振興センター」から災害給付金が支給されます。この「日本スポーツ振興センター」の掛け金は、区が全額負担しています。学校管理下でけがをした場合には、原則「日本スポーツ振興センター災害給付制度」を使っていただくこととなりますので、病院への受診があった場合には、担任または養護教諭までご連絡ください。給付金の請求手続きに必要な書類をお渡しいたします。なお、給付金がお手元に届くまでには、請求手続きをして3～4か月程度かかることがあります。

(5) 学校感染症と出席停止について

法定伝染病や下記の学校感染症にかかった場合には、出席停止となりますので、医師の許可が出るまでは、学校をお休みさせてください。出席停止期間は、学校保健安全法により以下の通りとなっています。なお、出席停止期間は、欠席の扱いになりません。

疾病名	停止の期間
インフルエンザ※	発症後5日を経過かつ解熱した後2日を経過するまで
新型コロナウイルス感染症※	発症後5日を経過かつ症状が軽快して1日を経過するまで
麻疹（はしか）	解熱後、3日を経過するまで
風しん（3日はしか）	発しんが消失するまで
水痘（みずぼうそう）	全ての発しんがかさぶたになるまで
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺腫脹が発現後5日を経過し、全身状態良好になるまで
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質

	製剤による治療が終了するまで
結核	感染の恐れがなくなるまで
咽頭結膜熱（プール熱）	主症状が消失した後2日を経過するまで
流行性角結膜炎 （はやり目）	感染力が極めて強いので医師の判断がでるまで
急性出血性結膜炎	医師の判断がでるまで
腸管出血性大腸菌感染 （O-157）	感染力が極めて強いので医師の判断がでるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	感染の恐れがなくなるまで

※これらの伝染病は、医師が記入する登校許可書が必要です。他の感染症につきましては、医師の指示に従って保護者に登校許可書を記入してもらいます。登校許可書は、学校にあります。また、学校や区役所のホームページからダウンロードすることもできます。

※インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症につきましては、医師の指示に従って保護者に「インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症 登校・登園・登室届」を記入して提出してもらいます。

（6）定期健康診断

各健康診断・検査の結果は、受診や精密検査が必要な場合には「結果のお知らせ」をお渡しします（歯科検診の結果のお知らせは、全員に配布予定となっています）。病院受診を済ませましたら、「受診結果報告書」を学校に提出してください。健康診断を受けるにあたり、事前準備が必要な場合がありますので、ご協力よろしくお願いします。